

令和4年度 第1回 運営推進会議

議事録

看護小規模多機能施設 のぞみ
グループホーム のぞみ
小規模多機能施設 めぐみ
グループホーム めぐみ

日時：令和4年6月22日（水）15時30分～17時00分
場所：オンライン開催

1. 開会の挨拶

2. 看護小規模多機能施設 のぞみ

<活動状況報告> 添付資料参照

～意見～

《薬局より》

ベッド上での与薬について、小さなテーブルやトレーやのようなものを膝に乗せて行っているのか？小さなトレーなどを利用すれば介助者も落ち着いて行えるし、薬が落ちたことに気がつきやすのではないか。

⇒テーブルトレーは使用していないので今後参考にさせていただく。

<事例紹介> 添付資料参照

～感想～

《家族より》

今回の事例紹介で、母子のお互いを想う愛情の深さと携わるスタッフの姿に胸が熱くなった。家族だけでの介護は煮詰まってくるが、施設や訪問看護スタッフから掛けられるひと言や、薬局のわかりやすい薬の分包など、たくさんの人の手が入っていることで癒されて前向きに頑張ろうと思える。利用者の家族も何かお返しができるよう協力をしていきたい。

3. グループホーム のぞみ

<活動状況報告> 添付資料参照

特になし

4. 小規模多機能施設 めぐみ

<活動状況報告> 添付資料参照

～意見～

《医師より》

防災訓練を行って何か気が付いたことはあったか。また、「旧のぞみ」の時は向かいのコンビニが手伝ってくれていたが今回は手伝いはなかったのか。

⇒緊急時に避難させるには人出が足りないと感じた。コロナ禍もあり近所に手伝いをお願いできなかったが、今後は地域の方と連携できるようにしたい。消防や自治会と協定を結んでいたかと思うので確認したい。

《薬局より》

定時薬と頓服薬のセット間違いについて、ダブルチェックだつてい相手を頼りにしてチェックがスルーしてしまうことがあるので何事も疑いを持って行うことが大事だと思う。

5. グループホームめぐみ

＜活動状況報告＞ 添付資料参照

～意見～

《家族より》

コロナ禍で家族も面会できていない。早く面会できるといい。

⇒現在は面会制限を緩和している。案内をお送りするので利用してほしい。

6. 総括

《包括より》

久しぶりに会議に参加したが今回の会議はご家族や様々な職種の方が参加し参考になった。事例紹介についても難しいケースであったが大変学びがあった。

《包括より》

最近難しいケースが増えてきている。今回の事例紹介は参考になった。

《歯科医より》

介護度が上がり状態が悪くなってから歯の診察をしてもできることが少ない。

現状把握とこれからのリスクを早急に調べたほうが良い、と実体験から感じた。

治療はかかりつけの歯科医が診られるようにしていきたい。

診察の取りこぼしが無いよう体制を強化してやるべきだ。

《医師より》

介護保険ができた時代と違い今は家族だけでは介護できなくなっている。

地域で様々な職種が連携しあっていないといけない。

介護システムに入ってきていない人もいるのもっと広げていかないといけない。

《看護師より》

認知症や障がいの方も多く、私たちと繋がっていない方もまだまだたくさんいらっしゃる。

新しく障がい者のグループホームも開設するので頑張してほしい。

7. 閉会の挨拶

【次回 開催日(予定)】

＜運営推進会議＞ <介護・医療連携推進会議>

令和4年 9月28日(水) 15時30分～(予定) (開催方法：未定)